

# 平和への想い 戦後60周年事業

## 戦後、そして被爆から60年目の夏 戦後60周年事業 感想集

(平成17年7月1日金曜日～9月4日日曜日開催)



市民のみなさんから寄せられた折り鶴とメッセージの数々  
(展示場所 イオン鎌ヶ谷店ショッピングセンター)

### 戦後60周年事業

鎌ヶ谷市は、核兵器の廃絶と軍備縮小を求める「非核平和都市宣言」を昭和59年7月2日に行いました。昨年はその宣言から20年を迎え、市民のみなさんと協力し、鎌ヶ谷市非核平和都市宣言20周年記念行事を行いました。

今年は、終戦、そして被爆から60年目を迎える節目の年にあたり、郷土資料館による企画展「戦争の記録と記憶 in 鎌ヶ谷」をはじめ、市役所におけるサダコと折り鶴ポスター展などさまざまな事業を開催しました。これらの事業を通して、市民のみなさんの平和への想いを大切に育んでいくとともに、戦争の悲惨さや被爆者の苦しみ、悲しさを若い世代に語り継ぎ、平和を守り抜くことの大切さ、生命の尊さを訴えていきます。

と き 平成17年7月1日(木)～9月4日(日)

ところ 鎌ヶ谷市役所 イオン鎌ヶ谷店ショッピングセンター 及び 市内各公共施設

内 容 サダコと折り鶴ポスター展

郷土資料館企画展「戦争の記録と記憶 in 鎌ヶ谷」

平和関連ビデオの放映

平和図書展

「原爆の画」の展示

戦後60年非核平和のための展示・ビデオ放映・戦争体験者の語り(主催:鎌ヶ谷市平和イベント実行委員会 後援:鎌ヶ谷市、鎌ヶ谷市教育委員会) など

平成17年9月  
鎌ヶ谷市総務課

## サダコと折り鶴ポスター展等に対する感想や意見

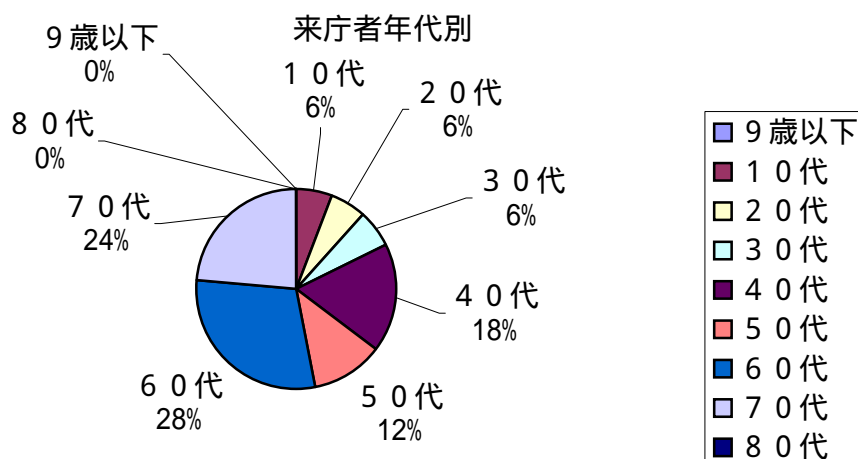
8 / 1 (月) ~ 12 (金) 鎌ヶ谷市役所でサダコと折り鶴ポスター展・折鶴会の「原爆の画」展示・原爆関連ビデオの放映を実施した際にアンケートの記入をお願いしました。その集計結果は下記のとおりです。

### 1. アンケート回答数 17名

男性 10名

女性 7名

9歳以下	0名	40代	3名	80代	0名
10代	1名	50代	2名	90代以上	0名
20代	1名	60代	5名		
30代	1名	70代	4名		



### 2. 戦後60周年事業をどのように知りましたか。(当てはまるところすべて印)

1 広報かまがやを見て	6名
2 市のホームページを見て	1名
3 新聞・地域コミュニティ紙などを見て	1名
4 ポスター・チラシなどを見て	0名
5 市役所へ用事で来て	14名
6 親・知人・友人・近所の人などから	1名
7 その他 1名(まなびいプラザで知って 1名)	

3. どの行事に参加、又はご覧になりましたか。(当てはまるところすべて 印)

- |    |                           |  |     |
|----|---------------------------|--|-----|
| 1  | 郷土資料館企画展「戦争の記録と記憶 in 鎌ヶ谷」 | (7/10~9/4)                                       | 6名  |
| 2  | 千羽折り鶴や平和へのメッセージの展示        | (イオン鎌ヶ谷店 8/1~10)                                 | 7名  |
| 3  | サダコと折り鶴ポスター展              | (鎌ヶ谷市役所 8/1~12)                                  | 15名 |
| 4  | 「原爆の画」展示                  | (鎌ヶ谷市役所 8/1~12)                                  | 5名  |
| 5  | 平和図書展                     | (図書館本館 8/2~30)                                   | 1名  |
| 6  | 平和関連ビデオの放映                | (はだしのゲン、はだしのゲン2 8/5・9)                           | 3名  |
| 7  | 黙とうに参加                    | (8/6・8/9・8/15)                                   | 3名  |
| 8  | 市民団体主催の戦後60年非核平和のための展示    | (7/1~8/31 北部公民館、中央公民館、南部公民館、東部学習センター、生涯学習推進センター) | 3名  |
| 9  | 池田香代子さん講演会「100人の村から平和を語る」 | (7/2 視聴覚ホール)                                     | 1名  |
| 10 | 高遠菜穂子さん講演会「命に国境はない」       | (8/8 視聴覚ホール)                                     | 1名  |

4. 鎌ヶ谷市の平和関連事業について、当てはまるものすべて 印をつけてください。

- |   |  |    |             |
|---|--|----|-------------|
| 1 | 昭和59年7月に非核平和都市宣言を行ったこと                 |    |             |
|   | 知っている                                  | 9名 | 知らない 8名     |
| 2 | 平和記念像かたぐるま                             |    |             |
|   | 見たことがある                                | 8名 | 見たことがない 9名  |
| 3 | 被爆石2片をはめ込んだ平和祈念碑                       |    |             |
|   | 見たことがある                                | 7名 | 見たことがない 10名 |
| 4 | 昨年の非核平和都市宣言20周年記念事業(原爆写真パネル展、折り鶴に参加など) |    |             |
|   | 見たことがある                                | 9名 | 見たことがない 8名  |

昭和59(1984)年6月の市議会に、市民から「非核平和鎌ヶ谷市宣言」を求める陳情書が出され、また市議会からも「非核平和都市宣言に関する要望決議」が出されました。これらはいずれも採択されました。そして、定例会最終日の7月2日、核兵器廃絶と軍備縮小を求める「非核平和都市宣言」を行いました。

核兵器廃絶を求める平和宣言都市としては、習志野市、四街道市に次いで千葉県下3番目です。

平和記念像かたぐるまは、市役所バス停留所そばに設置されています。

広島市からゆずり受けた被爆石2片をはめ込んだ平和祈念碑は、総合福祉保健センター正面に設置されています。

5. 戦後60周年事業について、ご覧になった感想（原文のまま掲載しています。）

- 平和の有難さを感じ、平和を守りつづけることの大切さを再確認した。（20代 男性）

私は広島で生まれ、父や祖母、身内は被爆の経験があります。小さい頃から話を聞かされて、その頃は興味がないというか現実を認めたくない気持ちでした。今、子供が生まれ、二度と同じことを繰り返してほしくないです。戦後60年でひと区切りすることをもう少し考えたらいいなあ・・・子供達にも平和を伝えていくことのイベント、親としての役目を考えていきたいです。（30代 女性）

多くの罪もない人々を殺した原爆、戦争絶対起こしてはならない。今、日本は右傾化しつつあるように感ずる。世界に冠たる軍備をもつ日本、平和をもっと叫べねば。（70代 男性）

日頃の私達は、お金さえ出せばなんでも買える使い捨ての生活にドブクリ漬かっているが、毎年終戦記念日には、戦争中や終戦後の食物もロクにない時代を思い出し平和の有難さをかみしめているが、そうした体験のない若い世代に戦争の悲惨さを伝える義務があると思う。（60代 女性）

広島原爆記念館も数年前に行きました。その時のショックをいまでも覚えています。今日、あらためて展示会を観て心から平和への思いが強められました。今後もこの様な催しを時期を定めずいつでも見られるようにして欲しいです。関係者のご努力に感謝申し上げます。（50代 女性）

私自身も5才の時に、長崎市内にて被爆した者です。爆心地より約1.5km

の市内の歯医者さんの待合室でした。現在でも元気に生活していますが、やはり8月の2つ（広島、長崎）の恐ろしい経験は決して風化させずに後世へ語り継いで行く必要があります。人間は、この被爆体験をしないと核開発、拡散に手を抜かないのか、この愚かさを世界へ伝え続けて行こうと思っています。小さい運動から



サダコと折り鶴ポスター展の展示風景



サダコと折り鶴ポスター展  
（市役所1階ホールにて）

大きな成果を！！（60代 男性）

今年は60年、特に意義深く拝見しています。平和への想いは我々は特に強く感じます。8月は特に60年前、13才時代を拝みます。現在平和幸せ！！

（70代 男性）

多くの人々に広めてください！！（40代 男性）

戦争がなくなって、人が死んでほしくないです。（10代 男性）

戦争はいやです。食べるものがなかった。ひもじかった。思い出すのもいやなくらい。子供達に伝えたい、平和がいかに大切か。（60代 男性）

今夏だけに限らず、いつでも多くの市民が平和行事に参加できる形で続けていってほしい。特に子どもや母や父親たちが参加しやすい形で。（40代 女性）

松戸から所用で立ち寄りしましたが、今回の展示内容の意味の深さがとても伝わって参り、涙が止まらなくなりました。一人でも今回の展示を見せていかねばと思いますし、松戸でもこのレベルで展示しなければと恥ずかしくなりました。御市の反戦展示の素晴らしさは私に平和への決意を深めさせてくれました。心からありがとうございます。（40代 男性）

## 6. 戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

寄せられたメッセージ 6名

詳細は次紙のとおりです。



「原爆の画」展の展示  
主催：鎌ヶ谷市原爆被爆者折鶴会

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

戦争は二度あるには済んだ  
この世の世帯かである  
核戦争の地球と何と云うか  
この悲劇は人類史上に  
と云うか? 二度  
核戦争の日本、世界、地球  
と云うか 二度

63歳 男・女

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

原爆は許し  
ません!  
これを使う人は  
サタンです サタン  
が去ることを望みます

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

戦後60年 当時10才前後  
予備道田 30才 原爆被爆者  
空爆、外地の引揚げ集塵機  
思えば多量に日本の戦争に傍  
傍に居た。今日本人は自分達の  
人に10才で、思えば多量に  
若い人は日本の戦争に傍  
傍に居た。今日本人は自分達の

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

折り鶴よ 大空へ舞って  
世界中へ平和を届けて!  
戦争で悲しい人が  
なくなるように...

31歳 男・女

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

国と国との争いに、勝つも負けるもない  
と思つた。人か人を殺すなんて、  
殺す人も殺される人も気の毒です。  
今も戦争はつづいていますが  
国連を中心に、武力を捨てて  
解決してほしいものです。  
核兵器は人間がつくつたもの。人間  
の力でなくそうと 井上ひろしさんの  
講演していますが、その通りです。  
核保有国被爆者の声 68歳 男・女

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

戦後、そして被爆から60年目の夏へのメッセージ

身近なところから  
平和を築いて  
いきましよう!

46歳 男・女

感想、またはあなたの想いを書いてください。  
展示期間終了後、感想をとりまとめて公表する予定です。

## 7. 折り鶴(千羽鶴)・平和への想い(メッセージ)

本年は、被爆60周年を迎える節目の年であり、核兵器の恐ろしさなどを後世に伝え、平和への想いを全世界の人々に訴えていくため、市民のみなさんからの「折り鶴」と「平和への想い」のメッセージを募集しましたところ、市民のみなさんから、たくさんの折り鶴と平和への想いが寄せられました。

寄せられた折り鶴や平和への想いのメッセージをサダコと折り鶴ポスター展会場やイオン鎌ヶ谷店ショッピングセンターに展示し、戦後60周年事業終了後に「鎌ヶ谷から平和への想いを込めて」というメッセージを付し、広島市へ送付しました。



イオン鎌ヶ谷店ショッピングセンターでの展示

寄せられた折り鶴 約15,360羽

「平和への想い」メッセージ 5通

「平和への想い」

少年時代の回想

(蛭原昭七様より寄せられたメッセージ)

みんなの平和 今は幸せ！！

太平洋戦争終結から節目の60年、思い出辛く悲しい、昭和20年国民学校初等科から高等科へ、13歳腕白少年時代を思う。

戦史上に悲惨を極めた、3月10日未明東京大空襲の恐ろしさ、茨城県南部利根川沿いの田舎から眺める、真赤に天を焦がす夜の東京絵巻模様に写る、心に染み入って離れない。

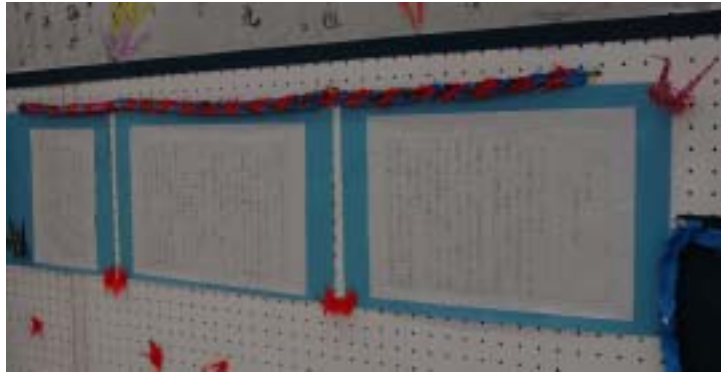
夜空は火の粉と灰月が霞んで消えた、翌朝田畑には電波遮断の金属片と、印刷されたばかりの焼け焦げた拾銭札が灰と共にとび散り夕べの物凄さを語る。

その後横浜・大阪・名古屋と全国主要都市は焼け野原、学校は小学生から「脚絆」を巻かされ「撃ちてし止まむ」を唱え防空壕と松の根掘り、校庭は芋と大豆の畑と化し、既に学び舎ではなくなった。

小学生ながら少年航空兵に憧れ「七ツボタンに桜に錨」と、格好よく洗脳精神を

叩き込まれ、訓練に励む軍国少年だった、本土防衛沖縄戦線も悪戦苦闘の甲斐もなく、住民を巻き添えに膨大な犠牲者を生み「ひめゆりの塔」若き乙女の遺訓を残す悲しみとなった。

海岸近くは艦砲射撃に怯え、関東一円毎日の艦載機来襲に震える、でも怖くなかった、今思うと戦時教育の恐ろしさを痛感する。

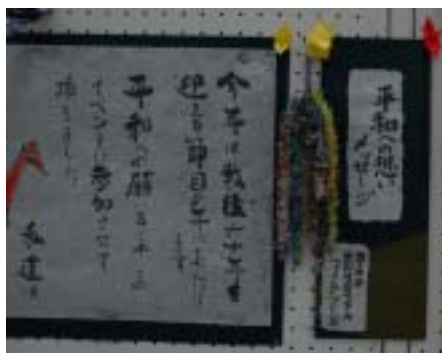


8月6日広島・9日長崎と、非道仕打ちの「ピカドン」原子爆弾の投下で8月15日を迎える、世界初の被爆国日本、今も尚苦しむ被爆者60年の追悼に涙する。

今アジア近隣諸国との歴史問題、靖国神社参拝の是非論等など、

山積する外交問題処理を平和的解決を願い、そして今こそ核兵器廃絶三原則を守り貫き、誤りない長寿経済大国を堅持、よき国民政治を希望して止みません。

あの時代の貧困の苦しみを顧みて、戦後の発展成長の過程を踏まえ、世界人類みな一つ隔てることなく、平和憲法と9条戦争放棄を護持、恒久平和を一人ひとりが希いあい・愛しあい・分かちあい、日々好日を噛みしめながら60年の歴史を大切に携え、みな幸せに生きこの世を生き永らいたいものです。



「平和への想い メッセージ」

(鎌ヶ谷市東部学習センター内

フォークフレンズより寄せられたもの)

今年は、戦後60年を迎える節目の年にあたります。  
平和への願いをこめ、このイベントに参加させて頂きました。  
私達は、東部学習センターで週一回フォークダンスをしているフォークフレンズです。

平和だからこそ元気に楽しく踊ることが出来ます。  
この幸せがいつまでも続く事を願い、全員で折り鶴を作りました。  
安全で安心して暮らせる世界平和を祈りつつ

フォークフレンズ

平成17年7月吉日



市民のみなさんから寄せられた「平和への想  
い」

平和な国を存続出来るように  
皆で心を合わせて  
核兵器の無い平和を祈る



鎌ヶ谷へ転入してちょうど1年。素敵な町へ越してこられた事を嬉しく思っています。

何もかも分からない状態のところ不安な気持ちでいくつもものをたずねた事がありました。

そのたびに敏感に反応してしっかりと受け入れて下さる人のなんとたくさんおられる事でしょう。

そんな中で暮らしていると、自信がわいてくるのを感じます。人よりすごいということではなくて、何かしら自分にも人が喜んでもらえる事ができるんじゃないか、そんな気持ちです。

毎日平和に過ごしてこられたのは、私と誰かが存在してそこに暖かな接点があって、長い月日の中で点が線になっていった証だと思います。

H17 / 6 . 29 上田もゆ

二度と原爆の恐ろしさを  
味わうことの無いように  
皆で平和な国を作ろう



平和記念像  
かたぐるま  
(設置場所 市庁舎前広場)

# 非核平和都市宣言

世界の恒久<sup>こうきゅうへいわ</sup>平和と安全は、人類共通<sup>ねんがん</sup>の念願<sup>ねんがん</sup>であり、人類が尊重<sup>そんちょう</sup>しなければならぬ<sup>ふへんてき</sup>普遍的な理念<sup>りねん</sup>である。

この崇高<sup>すうこう</sup>な目的の達成なくして、鎌ヶ谷市のめざしている「自然と調和<sup>ちょうわ</sup>した住みよい街づくり」の実現もあり得ない。

わが国は世界唯一の核被爆国として被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え<sup>うったえ</sup>、再びこの地球上に核兵器による惨禍<sup>さんか</sup>を繰り返させてはならない。

私たち鎌ヶ谷市民は、生命<sup>いのち</sup>の尊厳<sup>そんげん</sup>を深く認識<sup>にんしき</sup>し非核三原則が完全実施されることを願い、平和を愛する世界の人々とともに核兵器の廃絶<sup>はいぜつ</sup>と軍縮<sup>ぐんしゆく</sup>を訴え<sup>うったえ</sup>、世界の恒久<sup>こうきゅうへいわ</sup>平和を実現することを決意する。

ここに鎌ヶ谷市を非核平和都市とすることを宣言する。

1984年7月2日 鎌ヶ谷市



広島市からゆずり受けた被爆石2片をはめ込んだ平和祈念碑  
(設置場所 総合福祉保健センター正面入口)

上段：広島市旧庁舎  
(爆心地から約1km)の前庭敷石

下段：広島信用金庫横川支店  
(爆心地から約2.5km)の敷石

# 終戦、そして被爆からまもなく60年目の夏 戦後60周年 事業

鎌ケ谷市は、核兵器の廃絶と軍備縮小を求める「非核平和都市宣言」を昭和59年7月2日に行いました。昨年はその宣言から20年を迎え、市民の皆さんと協力し、鎌ケ谷市非核平和都市宣言20周年記念行事を行いました。

今年は、終戦、そして被爆から60年目を迎える節目の年にあたり、郷土資料館による企画展「戦争の記録と記憶 in 鎌ケ谷」をはじめとしたさまざまな事業を開催します。これらの事業を通して、鎌ケ谷市における戦時中の出来事を伝えていくとともに、戦争の悲惨さや苦しみ、悲しさを若い世代に語り継ぎ、平和を守り抜くことの大切さ、生命の尊さを訴えていきます。この夏、平和の大切さについてあらためて考えてみませんか。



とき 平成17年7月1日(金)～9月4日(日)

ところ 鎌ケ谷市役所本庁舎 イオンジャスコ鎌ケ谷店 及び 市内各公共施設

入場無料

## プログラム

とき	内容・時間	非核平和を願うビデオの放映	ところ	主催団体
7 / 1(金) ～15(金)	戦後60年非核平和のための展示 9:00～17:00		北部公民館	鎌ケ谷平和イベント実行委員会 後援: 鎌ケ谷市 鎌ケ谷市教育委員会
7 / 2(土)	池田香代子さん講演会 「100人の村から平和を語る」 13:30～15:30		視聴覚ホール (イトーヨーカドー鎌ケ谷店隣り 三橋記念館地下)	
7 / 2(土) 3(日)	戦後60年非核平和のための展示・ビデオ放映・戦争体験者の語り 10:00～17:00 戦争体験者の語りは3日13:00～15:00		中央公民館 (イトーヨーカドー鎌ケ谷店隣り 三橋記念館)	
7 / 10(日)～ 9 / 4(日)	郷土資料館企画展「戦争の記録と記憶 in 鎌ケ谷」 9:00～17:00 展示 ギャラリートーク(展示解説) 7 / 10(日)・12(火)・24(日)・8 / 7(日)・16(火)・21(日)・ 9 / 4(日)のいずれも13:30から 企画展の図録の販売		中央公民館 2階展示室(1) (イトーヨーカドー鎌ケ谷店隣り 三橋記念館) (毎週月曜日と7 / 19(火)は休み)	鎌ケ谷市教育委員会(郷土資料館)
7 / 16(土) ～30(土)	戦後60年非核平和のための展示 9:00～17:00		南部公民館	鎌ケ谷平和イベント実行委員会
8 / 1(月) ～10(水)	市民のみなさんから寄せられた折り鶴などを展示		イオンジャスコ鎌ケ谷店 1階市役所側エスカレーター付近	鎌ケ谷市
8 / 1(月) ～12(金)	サダコと折り鶴ポスター展 8:30～17:00 折り鶴コーナー・書ききコーナー	生命(いのち)ある限り 被爆者が語る証言の記録 (ドキュメンタリー49分 一般向け)	鎌ケ谷市役所 1階市民ホール (6(土)・7(日)は休み)	
8 / 1(月) ～12(金)	「原爆の画」の展示 8:30～17:00		鎌ケ谷市役所 1階市民ホール (6(土)・7(日)は休み)	鎌ケ谷市原爆被爆者折鶴会 後援:鎌ケ谷市
8 / 1(月) ～15(月)	戦後60年非核平和のための展示 9:00～22:00		東部学習センター	鎌ケ谷平和イベント実行委員会
8 / 2(火) ～30(火)	平和図書展 9:00～20:00 (月曜日休館 日曜日は17:00まで) 『ガラスのうさぎ』『ひろしまのピカ』 などの図書を展示します。		図書館本館 1階は一般向け 2階は児童向け	鎌ケ谷市教育委員会(図書館)
8 / 5(金)	平和関連ビデオの放映 10:00～ 14:00～	はだしのゲン (アニメ 90分 青少年・一般向け) はだしのゲン2 (アニメ 90分 青少年・一般向け)	鎌ケ谷市役所 1階市民課前待合所 (大型テレビ)	鎌ケ谷市
8 / 8(月)	高遠菜穂子さん講演会 「命に国境はない」 19:00～21:00		視聴覚ホール (イトーヨーカドー鎌ケ谷店隣り 三橋記念館地下)	鎌ケ谷平和イベント実行委員会
8 / 9(火)	平和関連ビデオの放映 10:00～ 14:00～	はだしのゲン (アニメ 90分 青少年・一般向け) はだしのゲン2 (アニメ 90分 青少年・一般向け)	鎌ケ谷市役所 1階市民課前待合所 (大型テレビ)	鎌ケ谷市
8 / 17(水) ～31(水)	戦後60年非核平和のための展示 9:00～21:00		生涯学習推進センター(まなび いプラザ)ミニギャラリー (休館日 なし)	鎌ケ谷平和イベント実行委員会

問い合わせ 鎌ケ谷市総務課 047(445)1141 内線331・332  
 鎌ケ谷市教育委員会(郷土資料館) 047(445)1030  
 鎌ケ谷市教育委員会(図書館) 047(443)4946  
 鎌ケ谷平和イベント実行委員会 047(412)2058(代表 滝口)  
 鎌ケ谷市原爆被爆者折鶴会 047(444)3211(代表 吉富)

放映作品の紹介

題名	対象	内容
生命(いのち)ある限り 被爆者が語る証言の記録	一般向け (ドキュメンタリー49分)	1945年、広島と長崎に原子爆弾が落とされた。その破壊力の大きさはいうに及ばず、生き残った人々の人生をも、大きく狂わせてしまった。被爆者は、それぞれ形は違っても厳しい現実と対峙して生きてきた。だから、被爆者が当時を語るとき、その頬に涙が伝う。60年以上も過ぎたというのに…。その涙の意味を理解して欲しい。
はだしのゲン	青少年・一般向け (アニメーション90分)	「戦争のバカたれ！」ひとりぼっちのわんぱくゲン。駆けよ、生きぬけ、困難にめげず！思わず熱い涙が流れます。戦争を知らない世代から圧倒的な反響を呼ぶ感動の映画。
はだしのゲン2	青少年・一般向け (アニメーション90分)	1983年に公開された『はだしのゲン』の続編。原爆の爪痕の残る広島市で、被爆の後遺症と闘いながら、明るく前向きに生きていこうとするゲンと、親を失いみなし子になってしまった少年らとの心の交流を描く。

# 展示会場マップ

市内を散策しながら、平和について学んでみましょう。

市民のみなさんから寄せられた折り鶴などを展示します。  
8月1日(月)から10日(水)まで  
イオンジャスコ鎌ヶ谷店1階  
市役所側エスカレーター付近

サダコと折り鶴ポスター展・「原爆の画」の展示  
8月1日(月)～12日(金)8:30～17:00  
鎌ヶ谷市役所1階市民ホール  
(6日(土)・7日(日)は休み)



広島市からゆずり受けた被爆石2片をはめ込んだ平和祈念碑  
設置場所  
総合福祉保健センター正面入口



平和記念像  
かたぐるま  
高さ約1m80cm  
設置場所  
鎌ヶ谷市庁舎前広場  
(バス停留所付近)



平和図書展(図書館本館)  
8月2日(火)～30日(火)9:00～20:00  
日曜日は17時まで 月曜日休館

郷土資料館企画展「戦争の記録と記憶in鎌ヶ谷」  
7月10日(日)～9月4日(日)9:00～17:00  
(毎週月曜日と7月19日(火)は休み)  
三橋記念館(中央公民館2階展示室(1))

# 平和祈念の黙とうを捧げましょう

世界恒久平和の確立を祈念して、1分間の黙とうを捧げましょう。

- 広島原爆投下 8月6日(土) 午前8時15分
- 長崎原爆投下 8月9日(火) 午前11時2分
- 戦没者追悼 8月15日(月)正午

# 平和への願い

21年前の7月2日に、鎌ヶ谷市は核兵器の廃絶と軍縮を訴え、さらに世界の恒久平和を実現していくため、非核平和都市とすることを宣言しました。しかし、国際情勢においては、宣言の趣旨に反し、核開発、核実験などが幾度となく行われています。

鎌ヶ谷市としても、終戦、そして被爆から60年という節目の年に、市民の皆様と行政が一体となり、戦争・核兵器の恐ろしさ、被爆者の苦しみを忘れないために、更なる世界への平和を願うものです。



## 非核平和都市宣言

世界の恒久平和と安全は、人類共通の念願であり、人類が尊重しなければならない普遍的な理念である。

この崇高な目的の達成なくして、鎌ヶ谷市のめざしている「自然と調和した住みよい街づくり」の実現もあり得ない。

わが国は世界唯一の核被爆国として被爆の恐ろしさ、被爆者の苦しみを全世界の人々に訴え、再びこの地球上に核兵器による惨禍を繰り返させてはならない。

私たち鎌ヶ谷市民は、生命の尊厳を深く認識し非核三原則が完全実施されることを願い、平和を愛する世界の人々とともに核兵器の廃絶と軍縮を訴え、世界の恒久平和を実現することを決意する。

ここに鎌ヶ谷市を非核平和都市とすることを宣言する。

昭和59年7月2日 千葉県鎌ヶ谷市

しゅうせん ひばく ねんめ なつ  
終戦、そして被爆からまもなく60年目の夏

せんご しゅうねんじぎょう  
戦後60周年事業

へいわ ほうえい  
平和ビデオの放映

平和に関するビデオをみながら、戦争や平和について考えてみましょう。

8 / 5 (金)・9 (火)

ばしょ 市役所1階市民課前大型テレビ  
午前10時～ はだしのゲン(アニメ90分)  
午後2時～ はだしのゲン2(アニメ90分)

しょうかい  
～ビデオの紹介～

はだしのゲン(アニメ90分)  
「戦争のバカたれ！」ひとりぼっちのわん  
ぱくゲン 駆けよ、生きぬけ、困難にめ  
げず！思わず熱い涙が流れる感動の映画で  
す。

はだしのゲン2(アニメ90分)  
げんぱく つめあと ひばく  
原爆の爪跡の残る広島市で、被爆の  
こういしょう たたか まえむ  
後遺症と闘いながら、明るく前向き  
に生きていこうとするゲンと、親を失いみ  
なし子になってしまった少年らとの心の交  
流を描く。



ひろしまげんぱく  
広島原爆ドーム



しりょう てんじ  
平和に関する資料の展示

戦争や平和に関する資料を展示します。  
平和の大切さを感じましょう。

7 / 1 (金)～15 (金)

午前9時～午後5時  
ばしょ 北部公民館

7 / 16 (土)～30 (土)

午前9時～午後5時  
ばしょ 南部公民館

8 / 1 (月)～15 (月)

午前9時～午後10時  
ばしょ 東部学習センター

8 / 17 (水)～31 (水)

午前9時～午後9時  
ばしょ まなびいプラザ

おりづる よせが  
折鶴・寄せ書きコーナー

おりづる お じぶん おも か  
折鶴を折って、自分の想いを書いてみましょう。

8 / 1 (月)～12 (金)

午前8時30分～午後5時  
ばしょ 鎌ケ谷市役所1階市民ホール



おりづる げんぱく  
サダコと折り鶴ポスター展・「原爆の画」展示

ひばく はっけつびょう ささきさだこ  
被爆による白血病で亡くなった佐々木貞子さん  
の一生を中心に、戦時下の子どもたちの生活、原爆  
ぎせい  
の犠牲となった多くの子どもたちのことなどを、  
わかりやすく説明しています。

ひばくたいけん  
また、被爆体験をもとに作った「原爆の画」  
かみしばい  
の紙芝居を展示します。

8 / 1 (月)～12 (金)

午前8時30分～午後5時  
ばしょ 鎌ケ谷市役所1階市民ホール

へいわとしょ てんじ  
平和図書の展示

戦争や平和に関する本を  
よみましょう。

8 / 2 (火)～30 (火)

午前9時～午後8時  
(日)は午後5時まで  
月曜日休館  
ばしょ 図書館本館

『ガラスのうさぎ』  
『ひろしまのピカ』  
などの図書を展示します。

きょうどしりょうかん きかくてん  
郷土資料館 企画展  
せんそう きろく きおく かまがや  
「戦争の記録と記憶in鎌ケ谷」

鎌ケ谷市(60年前は鎌ケ谷村)での  
げんぶつ しりょう しゃしん  
戦争に関する現物や資料、写真  
パネルなどを展示します。  
また、展示をわかりやすく説明します。

7 / 10 (日)～9 / 4 (日)

午前9時～午後5時

毎週月曜日と7 / 19 (火)は休み  
ばしょ 中央公民館2階展示室(1)

展示説明(ギャラリートーク)

7 / 10 (日)・12 (火)・24 (日)

8 / 7 (日)・16 (火)・21 (日)・9 / 4 (日)  
のいずれも午後1時30分から

せんご ひかくへいわ  
戦後60年非核平和のイベント

みんなで平和について学んでみよう！

7 / 2 (土)・3 (日)

午前10時～午後5時  
ばしょ 中央公民館

(イトーヨーカドー隣り三橋記念館)

展示(メッセージ、折り鶴、被爆の絵、  
写真など)

ビデオ放映  
せんそうたいけんしゃ  
戦争体験者の語り  
3日午後1時～3時

主催：鎌ケ谷平和イベント実行委員会  
後援：鎌ケ谷市・鎌ケ谷市教育委員会

今年は終戦、そして被爆から60年を迎えます。  
かくへいき  
核兵器や戦争をなくすために平和について考えて  
みませんか？  
みなさまのご来場をお待ちしております。

鎌ケ谷市

じゅう さんか にゅうじょうむりょう  
行事は全て自由に参加できます。(入場無料)